

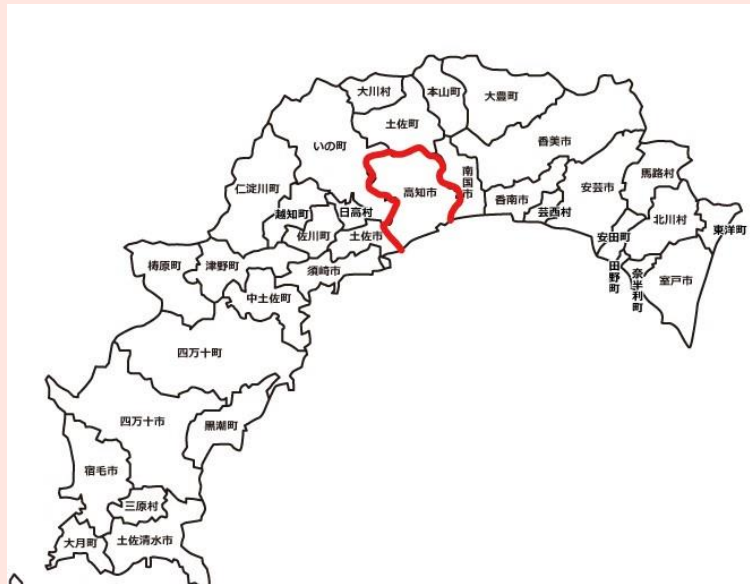
高知市

高知市における精神障害にも対応した 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組

高知市では、「誰もが地域で当たり前暮らしのできる高知市」を目指して、入院中の精神障害者の地域移行を促進し通院治療が可能だが入院を継続している精神障害者をなくすことを目標にして、平成27年から地域移行支援の取組をはじめました。これらを引きっかけとして、保健・医療・福祉が連携し、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を目指します。

1 県, 指定都市, 中核市, 特別区の基礎情報

高知市



取組内容

1. 精神保健医療福祉体制の整備に係る事業
2. 普及啓発に係る事業
3. 当事者, 家族等の活動支援及びピアサポートの活用に係る事業
4. 精神障害を有する方等の地域生活支援に係る事業
5. 地域生活支援関係者等に対する研修に係る事業

基本情報 (都道府県等情報)

障害保健福祉圏域数 (R6年12月時点)	1	か所	
市町村数 (R6年12月時点)	1	市町村	
人口 (R6年11月時点)	312,745	人	
精神科病院の数 (R6年12月時点)	11	病院	
精神科病床数 (R6年12月時点)	1,617	床	
入院精神障害者数 (R5年6月時点)	合計	762 人	
	3か月未満 (%: 構成割合)	189 人 24.8 %	
	3か月以上1年未満 (%: 構成割合)	142 人 18.6 %	
	1年以上 (%: 構成割合)	431 人	
		56.6 %	
		うち65歳未満 112 人	
うち65歳以上 319 人			
退院率 (R●年●月時点)	入院後3か月時点	%	
	入院後6か月時点	%	
	入院後1年時点	%	
相談支援事業所数 (R6年9月時点)	基幹相談支援センター数	1 か所	
	一般相談支援事業所数	9 か所	
	特定相談支援事業所数	40 か所	
保健所数 (R6年12月時点)	1	か所	
(自立支援) 協議会の開催頻度 (R5年度)	(自立支援) 協議会の開催頻度 精神領域に関する議論を行う部会の有無	4 回/年 無	
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況 (R6年7月時点)	都道府県	無	か所
	障害保健福祉圏域	無	か所/障害圏域数
	市町村	有 1 / 1	か所/市町村数

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

高知市では、平成27年度から「精神障害者の退院に向けた支援」の取組を開始し、平成29年度から高知市精神障害者地域移行促進事業を開始している。また令和6年度からアウトリーチ支援事業を開始している。

1. 精神保健医療福祉体制の整備に係る事業

- ・精神障害者地域移行代表者会議：保健、医療、福祉等の代表者と地域移行支援等の取組の課題・目標を共有する。
- ・精神障害者地域移行戦略会議：保健、医療、福祉等の実務者により、具体事例について協議し、課題を共有し、解決に向け検討する。

2. 普及啓発に係る事業

- ・心のサポーター養成研修：メンタルヘルスや精神障害の正しい知識を普及啓発し、地域住民の障害の理解を深める。

3. 当事者、家族等の活動支援及びピアサポートの活用に係る事業

- ・地域移行支援を促進するために、共に取組んでいけるピアサポーターを養成し、定例会を開催し、フォローアップを行う。
- ・関係機関への活動報告等を実施
- ・一般相談支援事業所と高知市ピアサポーターが地域移行支援の活動を一緒に行う。

4. 精神障害を有する方等の地域生活支援に係る事業

- ・院内説明会(ぼちぼち会)：入院患者を対象として、相談支援事業所職員、ピアサポーターによる退院意欲喚起プログラムを行う。
- ・アウトリーチ支援事業：精神科病院に委託し、多職種による支援を行う。

5. 地域生活支援関係者等に対する研修に係る事業

- ・精神障害者地域移行支援者会議(地域いこうかい)：にも包括構築に向け必要な研修を、当事者や家族、保健、医療、福祉関係者らと研修等を行う。

3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
精神障害者地域移行支援者会議 (地域いこうかい)	→								
ピアサポーターの養成・育成		養成研修 ①	養成研修 ②	→		養成研修 ③	高知市ピアサポーター 35名登録	相談支援事業所と地域移行支援の活動を一緒に行う	
院内説明会 (ぼちぼち会)				→					1医療機関で実施
精神障害者地域移行促進事業 (委託事業)			→						
			H29.7月～H31.3月 相談事業所に地域移行支援を事業委託						
精神障害者地域移行代表者会議	→								
精神障害者地域移行戦略会議 (実務者)	→								

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

〈令和5年度までの成果・効果〉

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (R5年度当初)	実績値 (R5年度末)	具体的な成果・効果
①精神障害者地域移行代表者会議, 精神障害者地域移行戦略会議(実務者) 開催数	8回	10回	<ul style="list-style-type: none"> ・保健, 医療, 福祉機関の代表者に地域移行支援の取組や目標, 課題を共有, またアウトリーチ支援事業の開始にむけ視察報告を行った。 ・実務者の会には, ピアサポーターにも参加してもらい, 当事者の意見も交え支援の具体的な検討を行うことができた。
②ピアサポーター定例会 開催数	8回	10回	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアサポーターそれぞれのリカバリーストーリーの作成や発表, 面接技術について共に学び, ピアサポートのスキルアップにつながっている。ピアサポーターの活動の普及啓発のために広報誌を発行した。
③院内説明会(ぼちぼち会) 開催数	2回	1回	<ul style="list-style-type: none"> ・1医療機関で開催することができた。参加者の1名が地域移行支援の利用につながった。
④精神障害者地域移行者支援者会議 (地域いこうかい) 開催数	2回	3回	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアサポーターと今後の活動を考え, 関係機関にはピアの専門性, 可能性を知ってもらう機会となった。 ・にも包括について知ってもらうために, 多機関の職員と研修を行うことができた。

5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた現時点における強みと課題

【特徴(強み)】

平成27年度より入院中の精神障害者の地域生活移行を促進しており、保健・医療・福祉関係者のネットワークは一定確立できている。高知市で養成したピアサポーターが、一般相談支援事業所と協働し、退院意欲喚起や地域移行支援を行っている。

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割(取組)	
ピアサポーターが活躍できる場の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・地域移行支援を促進するための普及啓発への積極的な参加(広報誌の発行や協議の場への参加等) ・高知県精神障害者ピアサポーター研修会への参加 ・具体的な個別支援を協働して行う仕組みづくり 	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアサポーターのスキル向上の取組 ・地域移行支援・院内説明会の積極的な普及啓発
		医療	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアサポーターとの専門性の理解と活用 ・院内説明会の開催の検討
		福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアサポートの専門性・雇用への理解と活用 ・ピアサポーターと協働した支援の実施
		その他関係機関・住民等	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアサポートの専門性の理解
協議の場の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援を通じた連携を積み重ね、保健・医療・福祉、その他課題となっている領域の関係者等も交え、課題を共有、また解決に向けた具体的な協議 	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・課題等を共有・検討できる場の設置
		医療	<ul style="list-style-type: none"> ・協議の場への参画・関係者との連携
		福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・協議の場への参画・関係者との連携
		その他関係機関・住民等	<ul style="list-style-type: none"> ・協議の場への参画・関係者との連携

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (今年度当初)	目標値 (令和6年度末)	見込んでいる成果・効果
①地域移行・地域定着支援のピアサポーターの同行回数	0	5回以上	地域移行支援がより効果的に行える
②ピアサポーターによる退院意欲喚起	0	1医療機関	地域で暮らせる精神障害者が増える
③精神障害者地域移行戦略会議の開催数	0	8回	ニーズ・課題を把握し、解決にむけた協議ができる

※指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。

6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための連携状況

【にも包括構築の体制】

入院中の精神障害者の地域移行支援に加え、課題解決を入院に頼らない仕組みづくりのためにアウトリーチ支援を今年度から開始した。保健・医療・福祉の関係機関やピアサポーターも交えた協議、また市民の精神障害の理解を深めるための普及啓発を行いながら「にも包括」の構築に取り組んでいる。

所管部署名	所管部署における主な業務	連携部署名	連携部署における主な業務
高知市保健所健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉担当 ・協議の場を運営 	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービスの支給決定 ・個別支援等

各部門の連携状況		強み・課題等
保健	<ul style="list-style-type: none"> ・措置入院の退院後支援事業の実施 ・精神障害者やその家族等に関する支援を関係機関と連携して実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・措置入院者の退院後支援や地域移行支援、アウトリーチ支援等の個別支援を通して、今後も医療、福祉との連携を強化する。 ・地域課題の把握・解決に向けた検討を行っていく。
医療	<ul style="list-style-type: none"> ・措置入院者の退院後支援に協力 ・協議の場への参加や院内説明会の協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・協議の場へ参加をしてくれており、地域移行支援対象者等の共有ができています。 ・院内説明会の開催にむけ協力してくれている。 ・アウトリーチ支援を医療機関に委託しており、委託先医療機関とさらなる連携を強める。
福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい福祉課では、障害福祉サービスの支給決定や個別支援を実施。協議の場への参加 ・福祉管理課では、生活保護受給者の退院後支援等を実施。協議の場への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・協議の場へ参加をしてくれており、地域移行支援対象者等の共有ができています。 ・障害福祉サービスの導入がスムーズにいくよう連携できている。 ・生活保護受給者の退院後支援対象者と地域移行支援事業対象者との連携ができるよう、今後もさらなる協議の場での検討をさらに行っていく。
その他関係機関・住民等		

※各部門の状況はできるだけ詳しく記載ください

7 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項等(課題・強み等)
精神障害者地域移行代表者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関(代表者) ・県(障害保健代表者) ・市(障害福祉代表者) ・障害福祉事業所(管理者) ・高知市家族会(代表者) 	1回/年	目標や課題の共有を行う	各機関の代表者に共有してもらうことで、働きかけがしやすくなる。
精神障害者地域移行戦略会議	<ul style="list-style-type: none"> ・病院職員 ・一般相談支援事業所職員 ・市(障がい福祉課)職員 ・ピアサポーター ・保健所健康増進課職員 	8回/年	地域移行・地域定着・アウトリーチ支援の個別ケースの目標・課題を共有し検討を行う。	個別ケースの検討を通してそれぞれの支援技術の向上に繋がっている。精神障害者等のニーズや地域の課題を把握し、課題解決に向けた検討を進める。

【その他事項】 ※協議の場運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載ください。

平成27年から、入院を契機とした地域移行・地域定着支援を切り口した取り組みを行い、地域移行支援・地域定着支援を戦略的に進めるための精神障害者地域移行戦略会議(以下、「戦略会議」という)を実施してきました。今年度より、アウトリーチ支援事業も開始し、戦略会議の中で個別支援の共有を行っていますが、地域課題の検討を検討する場には至っておらず、今後「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」を進めるための、戦略会議がどうあるべきか再検討が必要となっている。

8 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けたスケジュール（今年度）

短期目標 (今年度)	次年度以降の精神障害者地域移行戦略会議の位置づけ・方向性を検討する。
スモール ステップ	保健・医療・福祉等の関係者との協議を継続する。

	R6 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7 1月	2月	3月
精神障害者地域移行代表者会議					・地域移行・地域定着・アウトリーチ支援に関する目標や課題を共有する							
精神障害者地域移行戦略会議 (実務者)												
ピアサポーター定例会	・年に8回開催 ・個別ケースの支援状況, 課題の共有・検討を行う											
こころのサポーター養成事業	・月に1回開催 ・実践的な知識の習得や支援能力のスキルアップを行う											
こころのサポーター養成事業	・精神疾患, 精神障害者についての正しい知識と理解を市民向けに啓発する											
院内説明会 (ぼちぼち会)									・病院で退院意欲喚起プログラムを実施する			
精神障害者地域移行支援者会議 (地域いこうかい)	・年に2回開催 ・にも包括構築に向け, 多職種で研修を実施する											
アウトリーチ支援事業	・精神科病院に委託し, 多職種により支援を実施する											
											開催 予定	